

就労継続支援 A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	A型事業所しんくら
住 所	岡山県倉敷市新倉敷駅前3丁目73-3
電話番号	086-486-2181

事業所番号	3310202308
管理者名	歳森 信也
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

倉敷市船穂町内の農福連携作業

岡山県倉敷市船穂町

令和5年4月1日～令和5年11月30日

ぶどう出荷までの補助作業

利用者数 3～4人

<活動の様子>

活動の様子の写真



<目的>

- ・ブドウ農家様の人員不足に対する負担の緩和
- ・利用者の社会生活への参加
- ・農福連携により、農作業への関りを増やすことで収穫の喜びを体感してもらい関心を持って頂く。

<成果>

(実施した結果)

農家様の収穫までの負担軽減と、出荷準備の負担の軽減に協力でき、利益貢献の手助け出来た。

(得られた成果)

農福連携の作業を通じて、農業への関心を深める事で農業の楽しさや収穫の喜びを経験することが出来た。

(課題点)

今シーズン経験した事を次のシーズンも継続した技術レベルで活動をする事と、品質向上を意識して作業に取り組んでいく。

パック詰めの為、房から粒を間引く作業と剪定作業の様子。

成果物の写真



- ・状態を詳細に確認して、傷み、未成熟、病気を見分ける。
- ・色、大きさ、形を見て各ケースに選別する。
- ・選別されたブドウを箱詰め、パック詰めにして出荷する。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

2023年夏は35℃超える暑さが続き、大変な作業だったと思います。ぶどう栽培や収穫、出荷準備など様々な業務に挑戦頂き、無事に出荷することができました。また、副産物として作業マニュアルを作成いただいた大変に助かりました。今後の連携に向けた課題は、①経験された作業の難しさのポイントやコツなどを蓄積し次のシーズンに活かす仕組みづくり。②品質向上に向けた技術が売上の向上、賃金アップにつなげる。③収穫後の作業場所の検討など今後も縁を繋いで行きましょう。

今後の連携強化に向けた課題

農作業の知識をさらに向上する事と、作業クオリティの精度を上げる事で、農家様の集荷物の品質向上に協力しながら、今後も農福連携に貢献していきたいと思います。

連携先企業名	ぶどう農家（船穂町）	担当者名	清水 孝晃
--------	------------	------	-------